

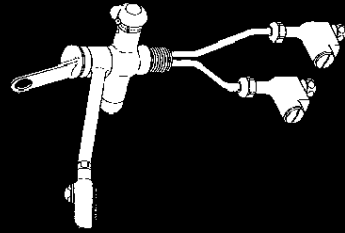
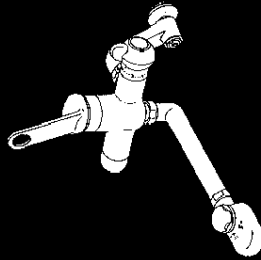
# f SERIES

## サーモスタット混合栓

# TOTO

# ご愛用のしおり

■このたびは、TOTO f SERIES サーモスタット混合栓をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。このしおりをよくお読みのうえ、正しくお使いください。



### もくじ

安全上の注意	1～2
特長・各部のなまえ	3～4
つかいかた	5～6
使用上の注意	7～8
温度調節のしかた	9
ストレーナの掃除	10
手入れのしかた	11
故障したときは	11

商品のお問合せはTOTOお客様相談室へ



**0120-03-1010**

受付時間9:00～17:30(土・日・祝日を除く)

# 安全のために必ずお守りください

ご使用前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

- この説明書では、機器を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味はつぎのようになっています。

**⚠ 注意** この表示の欄の内容を無視して誤った取扱いをすると、傷害または、物的損害が発生する可能性があります。

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保存してください。

## ⚠ 注意

(1)水栓の左側は給湯側のため高温になっています。水栓の表面に直接肌を触れないようにしてください。やけどをするおそれがあります。

(2)熱湯をお使いのときには、カランは高温になっています。直接肌を触れないでください。やけどをするおそれがあります。(カラン付)

(3)使用後は必ず温度調節ハンドルの目盛を40℃以下に戻しておいてください。次に使用すると、いきなり高温の湯を浴び、やけどをするおそれがあります。

(4)高温の湯をお使いの後は、水栓内に高温の湯が残らないようしばらく水を流してください。次に使用すると、水栓内に滞留した高温の湯が出て、やけどをするおそれがあります。

(5)ハンドルの温度位置を確かめた後、吐水してください。高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。

(6)温度調節ハンドルを急に回すと、温度が急上昇することがありますので、温度調節ハンドルはゆっくり回してください。やけどをするおそれがあります。

(7)凍結が予想される際は、配管の水抜操作と水栓の水抜操作を同時に行ってください。凍結破損で漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。(寒冷地用)

(8)ハンドルを急閉止させると、配管から漏水を起すおそれがありますので、ゆっくり操作してください。漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

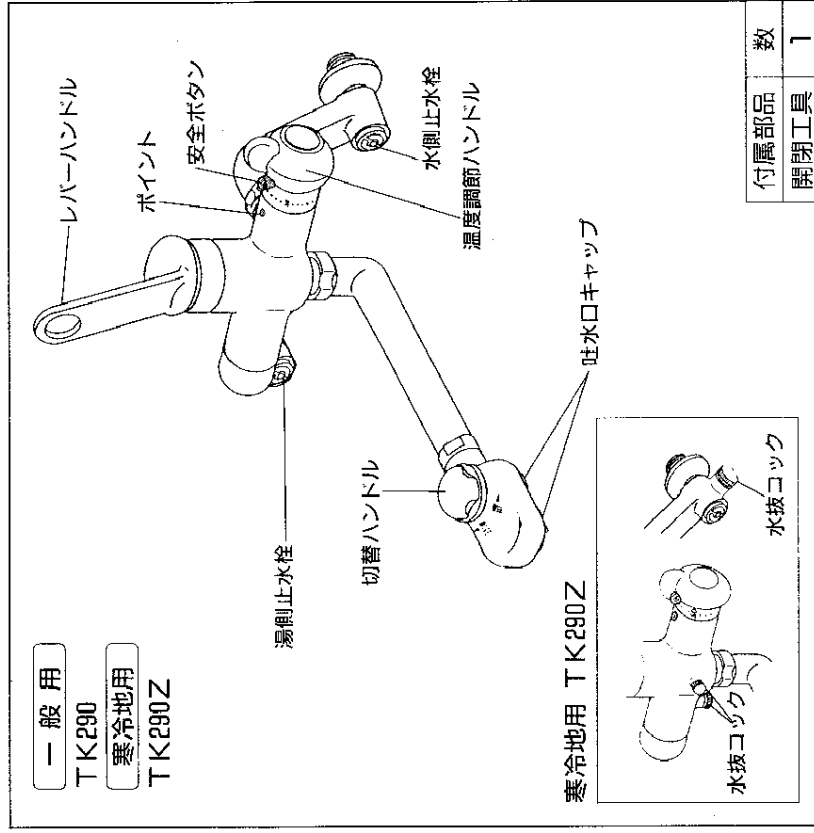
# 特長・各部のなまえ

## 1. 湯温を自動調節

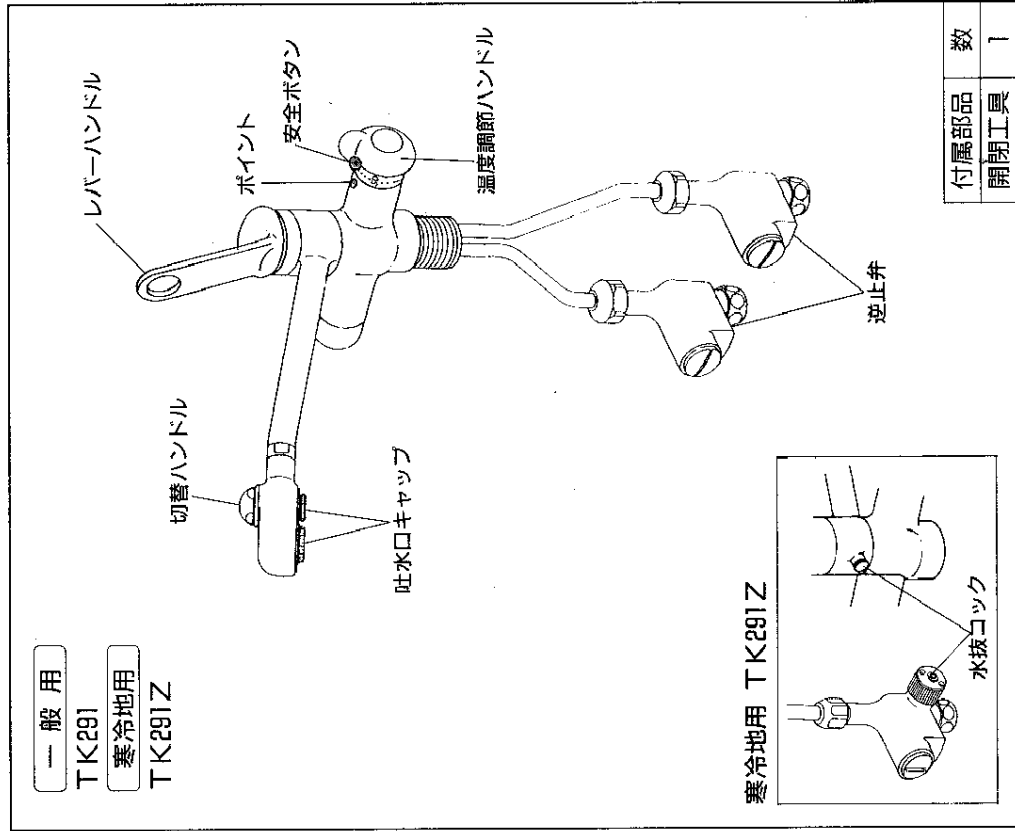
混合水の温度を一定に自動調節しますので、使用中に給水・給湯圧力が変わっても、吐水温度はほとんど変化しません。

## 2. 操作が簡単です。

- レバーハンドルのワンタッチ操作で、吐水・止水、吐水量の調節までできます。
- 切替ハンドルにより、整流吐水とソフト吐水に切替えることができます。

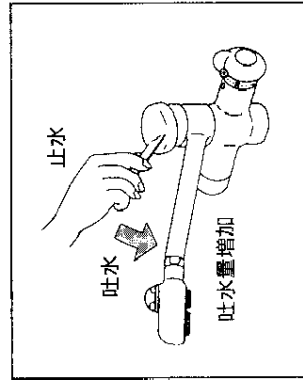


- 吐水口を回転させて、お好みの位置で使用できます。また水飲みなどにも便利です。



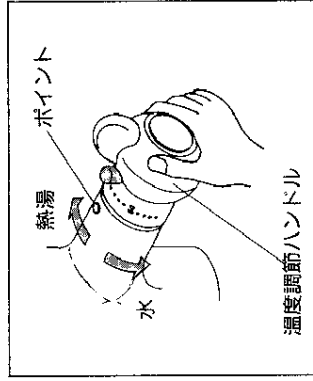
# つかいかた

## 1. 吐水と止水



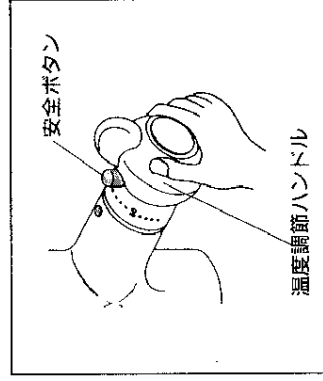
どの位置でも、レバーハンドルを下  
げると吐水し、上げると止水します。  
吐水量はレバーハンドルを下げるに  
したがって多くなります。

## 2. 温度調節



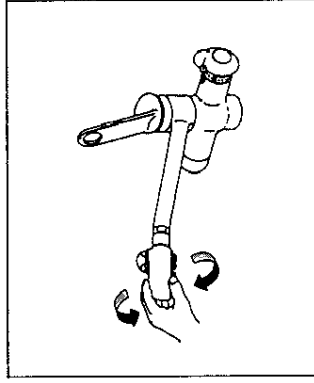
温度調節ハンドルを回してお好みの  
湯温をポイントに合わせてください。  
温度表示の数字は湯温を示す目安と  
してください。

## 3. 安全ボタン



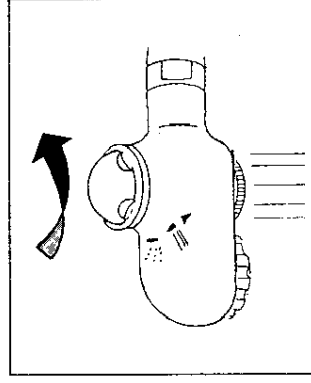
誤って熱湯を出さないように安全ボ  
タンがついています。温度調節ハン  
ドルは目盛"40"付近でロックされま  
すのでこれより高温で吐水したと  
きは、安全ボタンを押し回してく  
ださい。なお、安全ボタンを押し  
使用した後は、次回吐水時の安全の  
ためハンドルを必ず目盛"40"以下に  
戻しておいてください。

## 4. 吐水口の回転



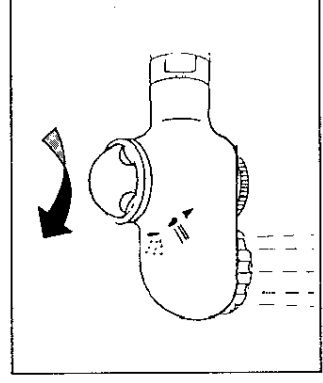
吐水口は360°回転させてご使用でき  
ます。  
上向き吐水でご使用のときは下向き  
吐水で湯温が安定してからご使用下  
さい。

## 5. 吐水の切替



切替ハンドルを左に回すと整流吐水  
します。

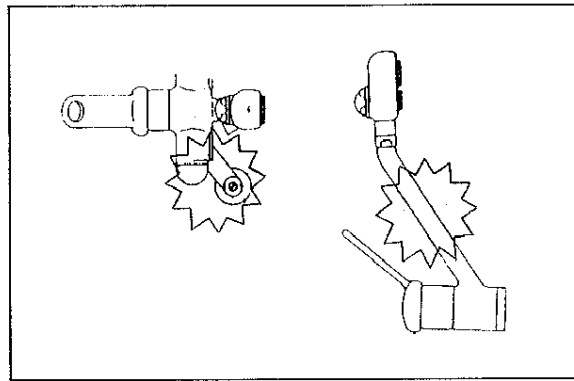
切替ハンドルを右に回すとソフト吐  
水します。



# 使用上の注意

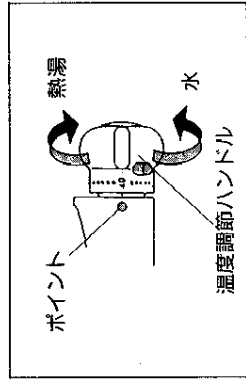
熱湯を使用しますので、火傷などの事故がないよう、必ず次の注意事項を守ってください。

## 1. 火傷に注意



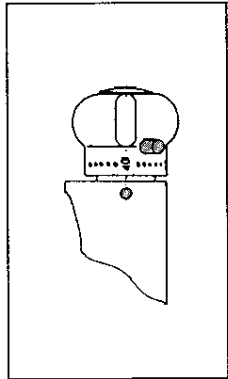
器具の左側は給湯側のため、高温になっています。金具の表面に直接肌をふれないようご注意ください。また、高温で吐水させた後は、しばらく水を流し、高温の残水を流しておいてください。

## 温度調節ハンドルはゆっくり回す



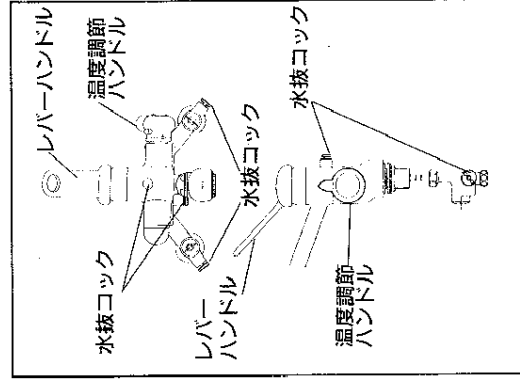
温度調節ハンドルは、ゆっくり回してください。急に回しますと温度があがり過ぎる場合があります。

## 温度調節ハンドルは“40”以下にする



熱湯を使用した後は、必ず温度調節ハンドルを“40”以下に戻してください。(これは次に使うとき、いきなり熱湯を浴びないためです。)

## 凍結すると少しの間吐水しませぬ(寒冷地用の場合)



凍結した場合、水抜きを行っていてもストレーナの表面に付着した水滴が凍り、通水後も少しの間吐水しない場合がありますのでそのときは、ぬるま湯であためてください。

凍結のおそれがある場合は水抜栓の操作と合わせて左図の番号順に操作し器具内の水抜きをしてください。

1. レバーハンドルを中央位置で下げる。
2. 水抜コックを開く。
3. 温度調節ハンドルをHに合わせ、吐水口から水が出なくなつてからさらにC側にいっぱい回す。

## 給湯機が瞬間型の場合

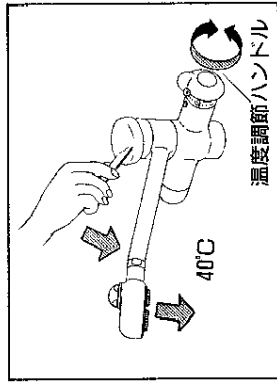
1. 吐水量が少ないと給湯機が着火しないことがありますのでレバーハンドルは全開でご使用ください。
2. 給湯機の温度調節つまみを(高)の位置にしてください。
3. 適切な吐水量で好みの温度が得られないときは、給湯機側でも温度調節してください。

# 温度調節のしかた

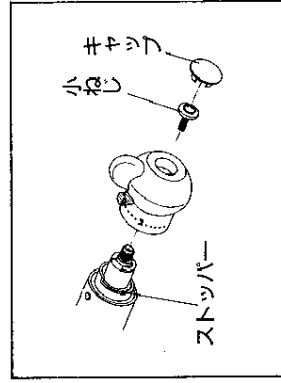
ダイヤルどおりの湯が出なくなったり、次の要領で温度調節をしなくてはなりません。

●調節する前に

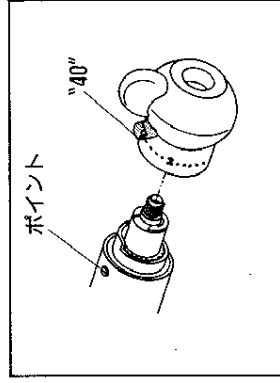
- (a)ストレーナのゴミづまりはないか確かめる。
- (b)止水栓が全開しているか確かめる。
- (c)十分な温度(使用する温度より10°C以上)の湯がきているか確かめる。



レバーハンドルを開き、温度調節ハンドルの目盛に關係なく40°Cの湯が出る位置まで温度調節ハンドルを回す。

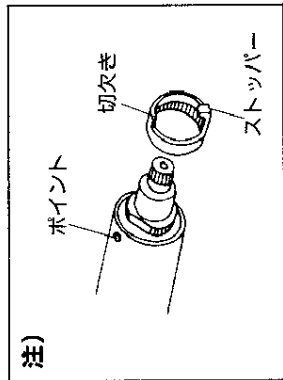


温度調節ハンドルが回らないよう注意してキャップ、小ねじをはずしてハンドルを抜きとる。



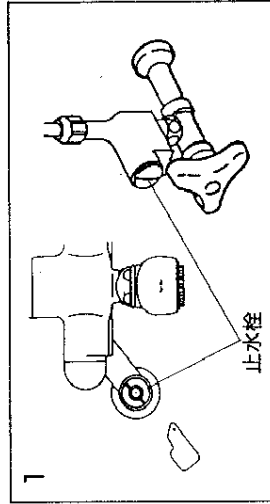
温度調節ハンドルの"40°"の目盛とポイントを合わせてハンドルをはめ、小ねじで固定しキャップをはめる。

温度調節ハンドルを抜きとるとき、ストッパーがはずれたときはポイントに切欠きを合わせてください。

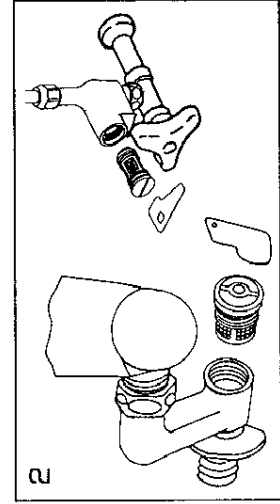


# ストレーナの掃除

ストレーナがつまると吐水量が少なくなったり、水又は熱湯が出なくなると十分な機能が發揮されなくなりますのでときどき次の要領でストレーナを掃除してください。



止水栓を閉じてください。



開閉工具を溝に差し込みストレーナをゆるめてください。

## 修理を依頼される前に

簡単な故障はご家庭でも直せますので修理を依頼される前に下表の点検をしてください。

現象	お調べいただくところ
■吐水量が少ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●止水栓は全開されていますか。</li> <li>●ストレーナにごみはたまっていますか。</li> </ul>
■高温しか出ない ■低温しか出ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●止水栓は全開されていますか。</li> <li>●ストレーナにごみはたまっていますか。</li> <li>●温度調節は適当ですか。</li> </ul>
■ダイヤルどおりの湯が出ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●止水栓は全開されていますか。</li> <li>●ストレーナにごみはたまっていますか。</li> <li>●温度調節は適当ですか。</li> </ul>

※点検のしかたは「ストレーナの掃除」、「温度調節のしかた」の項を参照ください。

※TK290、TK290Zの場合カラー塗装品及びパールブライトめっき品の止水栓の開閉をされる場合は、表面が傷つきやすいので必ず同梱の開閉工具をご使用ください。

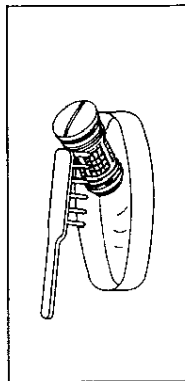
## 本体内部は分解しないでください

本体内部は精密加工された特殊セラミックバルブを組立調整しておりますので、絶対に分解しないでください。

●メモされておくと便利です。

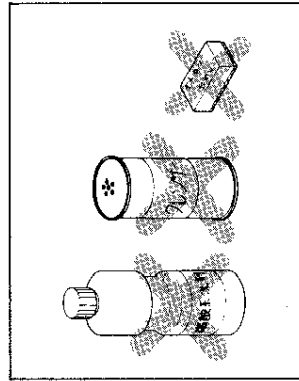
購入年月日	購入店名
年 月 日	電話 ( )

ストレーナを取り出し、ストレーナの網目につまごみをごみをブラシなどで取り除いてください。



## 手入れのしかた

いつまでも美しさを保つためにふだんは柔らかな布でふき、めっきされたところはときどきシンナーやカーワックスなどをしこまごせ布でふいてください。ただし、樹脂部に付着すると光沢を失いますので、付着しないよう十分注意してください。



クレンザー・みがき粉などや粗い粒子を含む洗剤およびナイロンたわしなどはめっき面を傷つけますので使用しないでください。また酸性洗剤はめっきを侵しますので使用しないでください。まちがって使用したときはすぐに水洗いしてください。

カラー塗装品及びパールブライトめっき品は、同梱の取扱説明書をご覧ください。

## 故障したときは

故障したときの修理は取付工事店にご依頼ください。なおご不明な点がございましたらお客様相談室にお問合わせください。